

基本的な考え方

- ★ 図書館を学習・情報センター、読書センターとして位置づける。
- ★ 学習・情報センターとしての図書館を活用し、主体的に問題を解決する力をもった子どもを育てる。
- ★ 読書指導や読書環境の工夫を図ることにより読書の楽しさを知らせ、本に親しむ子どもを育てる。
- ★ 子どもや地域の実態に即した読書活動を保護者と一体となって進めていく。

めざす子ども像

進んで学ぶ児童

思いやりのある児童

健康でたくましい児童

子どもの実態

- ・児童アンケート「読書が好き」の肯定的評価が 63.5%である。
- ・動画視聴やゲームの時間が多く、読書への興味が低下している。
- ・保護者アンケート「家庭で子どもはよく本を読んでいる」の肯定的評価が 31%である。
- ・読書朝会や、給食の待ち時間等は、集中して読書する姿が見られる。

具体的指導

判断力の育成

思考力の育成

○「学校図書館を活用した年間指導計画」に基づいた各学年の指導

各教科・領域における指導

学習・情報センター

- 学校図書館を活用した教材や指導方法の工夫・改善
- 「課題解決ができる力」を育てるための系統表に基づいた各学年の指導
- 「学校図書館を活用した年間指導計画」に基づく実践
- 図書館ガイドブックの活用

読書センター

- 推薦図書（「おススメの本」）の提示と年間読書目標の設定
 - ・低学年【読書 80 冊】
 - ・中・高学年
- 【学年×1000 ページ】
- 「読書通帳」への記録指導
- 読み語り、本の紹介など本を読むきっかけづくりの充実
- 委員会活動の充実

君田中学校との連携

- 教職員の価値観の共有化と相互理解
- 9 ヶ年を見通した教育課程の編成
- 児童生徒の交流
- 地域との連携

家庭・地域との連携

- 地域ボランティアによる読み語り朝会の実施
(毎月1回 水曜日)
- メディアコントロールデーの実施 (PTAとの連携)
- 親子読書の推進 (PTAとの連携)
- 君田図書館との連携

表現化

- 調べたことの表現化
 - ・パンフレット
 - ・新聞
 - ・図鑑
- 読書したことの表現化
 - ・読書感想文 (画)
 - ・おススメの本の紹介
- 発表の場
 - ・発表朝会
 - ・ブックトーク発表会
 - ・読書祭り

読書環境の充実

- 学校図書館のデータベースの活用
- 図書資料の充実
- 図書館運営の推進
(文化委員会の活動と連携して)
- 読書時間の確保
 - ・学級読書朝会
 - ・給食準備時間
- 君田図書館との連携 (お話広場の紹介・本の宅配便・学校図書館の整備)

表現力の育成